

## 編集 後記

新型インフルエンザの流行がやや沈静化されてきましたが、昨年ほど公衆衛生、保健所という言葉が脚光を浴びたことは久しくなかったと思います。とくに保健師の関わりが目立った年でありました。また、新政権が発足し、このほど平成22年度予算案が提示されました。基本的な考え方は「コンクリートから人へ」という考え方から、「健康」、「介護」関係の予算などが増額されています。本号では3篇の原著が掲載されており、おのおの重要な研究がされている。在宅介護では在宅介護継続配偶者介護者の性差によっておこる精神的健康状態という視点検討されており今後施策を考える時点で参考になる資料と思います。一方医療費の地域格差を適切な判断基準をどのように考えるか検討をされています。さらに、行政保健師の教育、職業環境をいかに整えるかの示唆に富む考え方などが提示されています。いずれも、将来を見据えた大事な視点に立つものであります。これからも、此の種の論文がたくさん投稿されるなら多大なる公衆衛生の発展となると思います。

最後に、第69回日本公衆衛生学会（東京）の盛況を願いまして、編集後記とさせていただきます。（村主千明）

## 次号予告（第57巻・第2号）

### 原著

- 一般住民におけるマンモグラフィ検診への選好に関する研究  
 選択型実験を用いて……………田口良子，他  
 幼児の発達過程を通じた食欲と間食の内容・与え方，体格の検討……………会退友美，他  
 出産後の女性の喫煙行動とその関連要因……………額額朋弥，他

### 公衆衛生活動報告

- 糖尿病予防自己管理支援事業における自己血糖測定器の有効性に関する検討  
 事業参加前後の血糖コントロールの変化パターン別の効果の検討……………服部真理子，他

### 資料

- 介護老人福祉施設入所者の主観的幸福感に関する要因……………松平裕佳，他

### 連載

- 運動・身体活動と公衆衛生(2)……………富永祐民  
 保健師助産師看護師法の改正と保健師教育の展望(6)……………奥山則子，他